

橘町の見どころ

まちの歴史シリーズ ③⑦

橘町HP <https://tachibana-net.jp>

歴史・史跡をクリック

発行：橘町まちづくり推進協議会
ふるさと部会
発行日：令和7年7月1日
責任者：吉野 勝美
原稿作：宮下 正博
事務局：橘公民館 22-3884

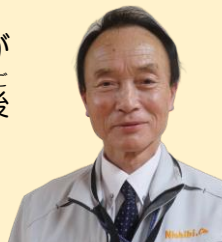
今月号の案内者は

二俣区長 相川 敏治さん

いよいよ、鎌倉で公業が活躍するシリーズの最後
今回のエピソードは、

きんなり
橘公業が

きょう にゅうじょう
京への入場で名をあげ
めいばめん
る名場面だー！！タッパ君よろしく♡



これまでのあらすじ

今から 800 年前（鎌倉時代）のこと
橘町の主人公、**公業が鎌倉で活躍！！**

- ・屋島合戦で公業が讃岐の武士団を率いる
- ・平家滅亡後、父の公長が敵大将の処刑を命じられる・・・以上は 33 号
- ・奥州合戦へ出陣
- ・その後、兼任の乱で戦う・・・以上は 34 号
- ・曾我兄弟の仇討ち後、頼朝に弟範頼が疑われて、公業の兄が討たれる・・・以上は 35 号



●登場する人を紹介するね



鎌倉幕府の頼朝さん 主人公公業さん 僧兵



●1195 年になると、鎌倉幕府は安定してくる。この年三月、頼朝が東大寺大仏殿落成式に出席するため上洛。隊列は畠山重忠を先頭、和田義盛は前列武装儀仗兵を担当、梶原景時が後列武装儀仗兵を担当。

●ところが、瀬田の唐橋（滋賀県琵琶湖にかかる橋）に来た時、橋の両方に比叡山の僧兵たちが・・・。

●どうする？頼朝

★① エピソード⑥瀬田の唐橋で僧兵を一喝



今回は6個目のエピソード、
あと2回ほどつきあってね。
下の図で頼朝さんはどこにいる？

① いざ、鎌倉を出発

2月10日に隊列の指示を行い、2日後には、道中の安全確保のために比企能員（よしかず）らを先遣隊として出発させています。本隊はその翌日に隊列を組んで出発です。

隊列は、「先年に上洛した時の例による」と書かれていますが、上洛の隊列記録がないので奥州征伐の隊列を参考にしました。



② 公業のいでたち

奥州戦では後列の儀仗隊でした。いでたちは、かぶとを部下に持たせ、直垂姿と予想してもらった。



瀬田唐橋の場所



③隊列は富士のすそ野をのんびり進む



⑤橋の両方に僧兵が



だいが、勝手にこ
こば通いよとか
!!

下馬せんと、
通させんよ!!

④瀬田の唐橋にたどりつくと



どうし
たもん
かのう

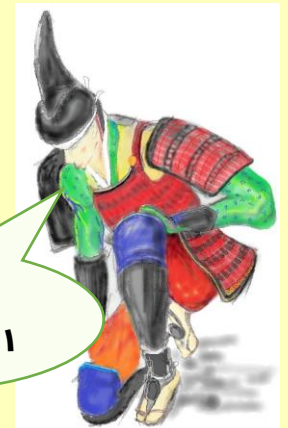
⑥頼朝 しばし思案



そうだ、
公業を呼べ

なんじ まか
汝に任せ
るよ

⑦頼朝 公業を
呼び命令



ハハッ!
お任せください

⑧公業 馬で駆けゆき大音量

鎌倉の将軍が東大寺
落慶式に仏との縁を
結ぶため京都へまいる

ぐんしゅう
群集しているの
なにごと
は何事かッ!

武士の作法はわざわざ馬
を下りて礼を尽くすもの
ではない

よって馬上のまま通る。
とがめだてしないよう

クイズ

頼朝さんは
どうして公
業さんに任
せようと思
ったのでし
ょう?

僧兵の前で弓を構え、キッと多少厳
しい顔をしたら、僧兵は皆身を低く
して頭を下げました。

⑨何事もなく過ぎゆく行列



答え 公業は子供の頃から京都へ出入りをし、昔の作法などに通じている
ので、比叡山の僧兵への対応もうまくやれるだろうと考えたから。